



## Banco MUFG Brasil S.A.

Treasury & Markets  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

## 1. マーケット・レート

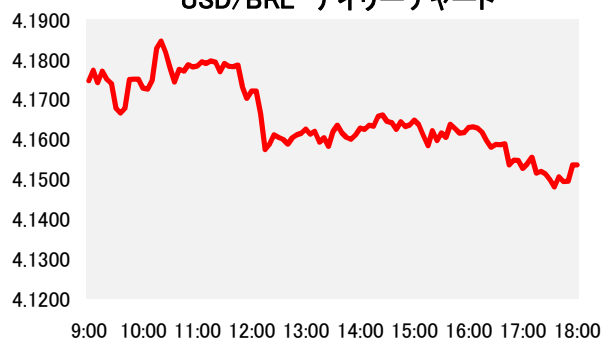
			10月10日	10月11日	10月14日	10月15日	10月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.1080	4.1100	4.1270	4.1800	4.1540	-0.0260
	BRL/JPY	Spot	26.280	26.380	26.27	26.04	26.18	+0.14
	EUR/USD	Spot	1.1005	1.1040	1.1028	1.1030	1.1073	+0.0043
	USD/JPY	Spot	107.97	108.33	108.41	108.86	108.76	-0.10
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	4.644	4.608	4.584	4.606	4.541	-0.065
	Future	1Year(p.a.)	4.575	4.501	4.522	4.576	4.486	-0.090
	On-shore USD	6MTH(p.a.)	2.664	2.754	2.707	2.693	2.689	-0.004
		1Year(p.a.)	2.536	2.609	2.578	2.567	2.556	-0.011
株式	Bovespa指数		101,817.10	103,831.90	104,301.60	104,489.60	105,422.80	+933.20
CDS	CDS Brazil 5y		138.00	134.25	133.41	132.23	131.88	-0.35
商品	CRB指数		173.579	176.036	174.988	174.749	174.975	+0.23

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.01%	-0.01%	0.00%
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	0.75%	0.77%	-0.29%
(米)小売売上高速報(前月比)	0.30%	-0.30%	0.40%

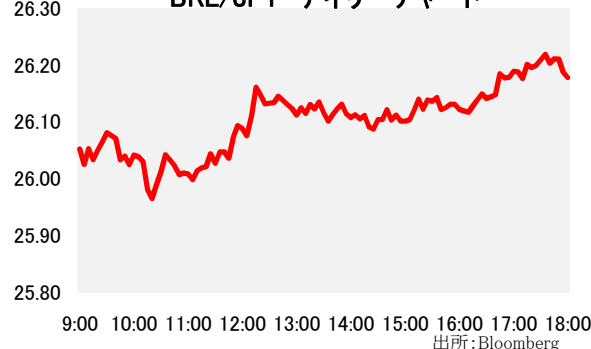
USD/BRL デイリーチャート



## 3. 要人コメント

(特になし)	
--------	--

BRL/JPY デイリーチャート



## 4. トピックス

- 本日のリアルは反発。リアルは4.1760で寄り付いた後、米国で発表された9月小売売上高(予想:0.3%⇒実績:▲0.3%)が予想外の減少を示したことから、米国景気に対する不安感を背景にリスクオフが優勢となり日中安値4.1850まで下落。しかしその後、軟調な経済指標を受けて月末のFOMCにおける追加利下げに対する織込みが加速すると、緩和的な金融政策が米経済を下支えするとの見方が広がりリアルは反発。更に、国内でも年金改革法案の審議が進展するとの期待感も相場をサポートし、リアルは日中高値4.1480まで上昇し、この日の高値圏となる4.1540でクローズした。
- 昨日、石油採掘権入札の収入を連邦政府、州政府、及び市が分配することを定める法案が上院で承認されたことを受け、遅延されていた年金改革法案の審議が進展するとの期待感が広がった。同法案は10月22日に上院における2回目の投票が予定されている。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関する生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は、著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。